原位置変形測定システムの開発

電子情報技術科 講師 福田真

• 背景

人が立ち入ることが難しい場所や、常時観測が必要な場所において、近年各種センサーを用いた自動計測システムが用いられている。それらの自動計測システムで測定されたデータは無線通信によって送受信されることが多いでは、これらの送受信においては測定場所によって最適な方法が異なる。その実では特定の状況下における最適な無線通信方法の選定を行い、その実を目指す。また受信されたデータを可視化し変位等の情報を瞬時に理解することができるシステムの構築も目指す。

• 研究目的

センサデータの無線による送受信とその可視化

• 研究内容

加速度センサより得られるデータを無線通信により送受信する. その際, 実動が予定される場所に適したシステムの設計を行う. 併せて受信したデータの可視化システムの構築を行う.